

毎日の積み重ね

例年10月からスタートする「走ろう運動」ですが、今年度から、基本的に1年間を通して取り組むことにしました。この活動の目的は、次の通りです。

- 児童の発達段階に応じた基礎体力の増進と**健康**な生活の保持を図る。
- 自分の目標の達成に向けて**努力**しようとする態度を養う。



完走者を紹介するコーナー

子どもたちは、自分の目標を決め、毎日、運動場を走っています。友達と一緒に仲良く走ったり、一人黙々と自分のペースで走ったりするなど、その取り組み方は様々ですが、子どもたちの体力向上に大きく役立っていると感じています。

子ども達の意欲を高めるために、「マラソンカード」を使って記録をさせたり、完走者を紹介（掲示・校内放送）したりしています。もちろん、強制するものではないので、学校では、子どもへの呼びかけや励まし、称賛を行いながら、一人

でも多くの子どもが、自分から進んで走ることを目標にしています。

嬉しことに、走ることが朝の日課になっている子どももたくさんいます。「1日3周」としても、それが1年間となると、かなりの距離を走ることになります。こつこつと頑張ることで、「健康」・「努力」という子どもたちの**根っこ（資質・能力）**をしっかりと伸ばしたいと考えています。

学校の日課では、7時55分になると、教室に戻りスキルタイムの準備をすることになっています。ですから、「走ろう運動」に取り組むためには、余裕をもって登校することが必要になります。そのためにも、「早寝・早起き・朝ご飯」にしっかり取り組んで頂き、1日の学校生活が活気あるものになったらいいなと思っています。

これからも「走ろう運動」がより充実したものになるよう、ご家庭でも励ましの声かけをお願いします。

もうすぐ「楽しい夏休み」

「明日から、夏休みが良かったなあ。」
昼休みに子どもたちから出てきた言葉です。

毎日、蒸し暑い日が続き、夏休みも先延ばしになって、子どもたちの「やる気」も

なくなっているのではと心配しながら、授業のようすを見ています。けれども、どの教室に入っても、一生懸命学習する子どもの姿を見ることができます。自分の力で答えを求めようと頑張る子ども、自分の考えを進んで発表する子ども、前に出て堂々と説明する子ども、そんな姿から「嫌だなあ」という気持ちは、まったく伝わってきません。この調子で、残り1週間の学校生活も充実したものにし、1学期の成長を実感させて夏休みを迎えさせたいと思います。

コロナ禍において、学校生活にも大きな変化がありますが、このような状況だからこそ、「自分にできること」・「自分がやらなければいけないこと」にしっかり向き合い、「**じっくり考えて、進んで行動できる子ども**」になってほしいと願っています。

「もうすぐ楽しい夏休み」 8月4日の終業式まで、精一杯頑張っていきます！



暑さに負けず、元気に遊ぶ子どもたち